学校番号	１１２

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	家庭基礎「自立・共生・創造」　（東京書籍）						
副教材等	家庭科５５デジタル＋　（教育図書）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業はプリントを利用して行います。単に空欄を埋めるだけでなく、授業を聞いてまとめたり、補足を記入したりして自分なりのファイルを作るように心がけてください。また、家庭科の学習において、自分の意見を持つことや、考えを発表したり文章にまとめたりする力も身につけましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
生活を主体的に営むために必要な家族・家庭、衣食住、消費生活や環境などについて理解しているとともに、それらに係る技能を身につけている。
【思考力、判断力、表現力等】
生活の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。
【学びに向かう力、人間性等】
課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、自分や家族、地域の生活を創造し、実践しようとしている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め、生活を主体的に営むために必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらに係る技能を身につけている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	生涯を見通す／超高齢社会を共に生きる	1 少子化・高齢化の進行 2 これからの超高齢社会 3 人生を展望する 4 目標をもって生きる	a:人の一生について、自己と他者、社会との関わりから様々な生き方があることを理解している。 b:ライフスタイルと家庭生活及び職業生活について問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、課題を解決しようとする力を身につけている。 c: 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生涯の生活設計について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	定期考査	定期考査 レポート	学習状況 プリント記述 レポート (ホームプロジェクト)
	人生をつくる／共に生き、共に支える	1 人生をつくる 2 家族・家庭をみつめる 3 これからの家庭生活と社会 4 共生社会を目指して	a:生涯発達の視点で青年期の課題を理解している。家族・家庭の機能と家族関係について、また、家族・家庭と社会との関わりについて理解している。 b:男女が協力して、家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことの重要性について問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、課題を解決しようとする力を身につけている。 c: 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、青年期の自立と家族・家庭について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	定期考査	定期考査 レポート	学習状況 プリント記述 レポート (ホームプロジェクト)

2学期	子どもと共に育つ	1 命を育む 2 子どもの育つ力を知る 3 これからの保育環境	a:乳幼児期の心身の発達と生活について理解している。親の役割と保育について理解している。子どもを取り巻く社会環境や子育て支援について理解している。 b: 子どもの健やかな発達のため親や家族の果たす役割や地域社会の果たす役割の重要性について問題を見出して課題を設定し、課題を解決しようとする力を身につけている。 c: 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、子どもの生活と保育について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	定期考査	定期考査 レポート	学習状況 プリント記述 レポート (ホームプロジェクト)
	衣生活をつくる	1 衣生活の文化と知恵 2 被服実習	a: 基礎縫いの技術を身に付け、作品を完成させることができる。 b: 衣服の機能や素材を理解し、気候や場面等 TPO に応じた適切な選択ができる。 c: 衣服の機能や素材について自らの課題として捉え、意欲的に授業に取り組めている。	定期考査 作品制作	定期考査	学習状況 (ホームプロジェクト)
3学期	食生活をつくる	1 食生活の課題について考える 2 食事と栄養・食品 3 調理の基礎	a:ライフステージに応じた栄養の特徴や、食品の栄養的特質、調理上の性質について理解している。 b: 食品の調理上の性質について問題を見出して課題を設定し、課題を解決しようとする力を身につけている。 c: 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、食生活と健康について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	定期考査 調理テスト	定期考査 レポート	学習状況 プリント記述 レポート (ホームプロジェクト)
	住生活をつくる	1 生活の変遷と住居 2 ライフステージに応じた住生活と住環境	a:生涯を見通した住生活について考え、住居の機能やライフステージごとの住要求を理解している。 b:住生活の課題や問題点について、解決しようとする力を身につけている。 c:住生活、住環境について生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	定期考査	定期考査 レポート	学習状況 プリント記述 レポート (ホームプロジェクト)

	経済生活を営む／持続可能な生活を営む	1 購入・支払いのルールと方法 2 消費者の権利と責任 3 これからの経済生活 4. 持続可能な社会を目指して	a:契約の重要性や消費者保護の仕組み、生活における経済と社会との関わりについて理解している。 b:ライフステージや社会保障制度などと関連付けて、生涯を見通した生活における経済の管理や計画の重要性について問題を見出して課題を設定し、課題を解決しようとする力を身につけている。 c: 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、経済の計画や消費行動と意思決定について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	定期考査	定期考査 レポート	学習状況 プリント記述 レポート （ホームプロジェクト）

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度